

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

《記入例》

令和〇〇 年 △△ 月 □□ 日

有田川町農業委員会 会長 様

譲受人 氏名

吉備 太郎 (印)

・法人の場合は実印

譲渡人 氏名

金屋 治郎 (印)

・個人の場合は認印

下記によって転用のため農地（採草放牧地）の権利を設定、移転したいので、農地法第5条第1項の規定によって許可を申請します。

捨

捨

1 当事者の住所等	当事者の別	氏 名		住 所				職 業		
	譲 受 人	吉備 太郎		和歌山県有田郡有田川町下津野 2018-4				銀行員		
	譲 渡 人	金屋 治郎		和歌山県有田郡有田川町金屋 3				農業		
2 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地 目		面 積	利用状況	10 a 当たり 普通収穫高	所有権以外の使用収益権が 設定されている場合		市街化区域・ 市街化調整 区域・その他 の区域の別
			登記簿	現 況	m ²			権利の種類	権利者の氏名又は 名称	
	有田川町大字下津野 字高島	100	畑	畑	300	柑橘畑	800 k g			都市計画 区域内
計 1 筆		300 m ² (田 m ² 、 畑 300 m ²)								
3転用計画	(1) 転用の目的	住宅		(2) 権利を設定し、又は移転しようとする理由の詳細 別紙の通り						
	(3) 事業の操業期間又は 施設の利用期間	年 月 許可日から 永久 年間								
	(4) 転用の時期及び転 用の目的に係る事業又は施設の概要	工事計画	第1期(着工 年 月 許可日から 年 月 6ヶ月間日まで)				1 8 0 日間	第2期	合 計	
			名 称	棟数	建築面積	所要面積		棟数	建築面積	所要面積
		土地造成				300 m ²				300 m ²
		建 築 物	木造2階建住宅	1 棟	130 m ²			1 棟	130 m ²	
		小 計		1 棟	130 m ²	300 m ²		1 棟	130 m ²	300 m ²
		工 作 物								
小 計										
計		1 棟	130 m ²	300 m ²		1 棟	130 m ²	300 m ²		
4権利を設定・移 転しようとする 契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別			権利の設定・移転の時期			権利の存続期間	その他	
	所有権	設定 移転			許可有り次第			永久		
5資金調達につ いての計画	造成費 = 3,500,000円 / 建築費 = 15,000,000円 / 土地取得費 = 3,000,000円 その他費用 = 円 ----- 自己資金 = 7,500,000円 / 借入金 = 14,000,000円 / その他（補助金等） = 0円									
6転用することによって 生ずる付近 の土地・作物・家畜等 の被害防除 施設の概要	・土砂の流出防止対策：コンクリート擁壁の設置により隣接農地への土砂流出を防止する。 ・雨水排水対策：各雨水枡で集水後、申請地南側の道路側溝に放流する。土地改良区、水利組合の同意書あり。 ・汚水・生活雑排水対策：○既存下水道本管に接続し処理する。 ○合併浄水槽設置のうえ、申請地南側溝の道路側溝に放流する。 等… ・その他必要な防除対策： ○隣地とは1mの余裕をもってブロック塀を設置する。 ○隣接農地所有者と協議した結果、境界付近に巻き上げ式カーテンを設置し、農薬の飛散を防ぐ。 ○申請地内に沈砂池を整備し、排水路への急激な放水を防ぐ。 ・・・等、転用によって生ずる被害防除の具体的な内容を記入してください。									
7その他参考と なるべき事項	※「開発許可」や、その他法令の許認可が必要な事案の場合、その進捗状況等を記入下さい。									

(別紙１) 申請書の１の欄 当事者の住所等

当事者の別	氏名	捺印	住所	職業
譲受人				
	共有持ちの農地などの場合で所有者が複数名いる場合や、複数名での土地の取得の場合はこの欄を使用し、情報を記載してください			
譲渡人				

(別紙２) 申請書の２の欄 許可を受けようとする土地の所在等

譲渡人の氏名	所在	地番	地目		面積	10a当たり 普通収穫高	利用状況	耕作者の氏名
			登記簿	現況				
					m ²			
	申請地が複数ある場合、こちらの欄を使用し、農地の情報を記入してください。							
計 筆 m ² (田 m ² 、畑 m ² 、採草放牧地 m ²)								

(記載要領) 本表は、(別紙１)の譲渡人の順に名寄せして記載してください。

(記載要領)

- 1 法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にその業務の内容を、それぞれ記載してください。
- 2 譲渡人が２人以上である場合には、申請書の差出人は「譲受人何某」及び「譲渡人何某外何名」とし、申請書の１及び２の欄には「別紙記載のとおり」と記載して申請することができるものとします。この場合の別紙の様式は、別紙１及び別紙２のとおりとします。
- 3 「利用状況」欄には、田にあつては二毛作又は一毛作の別、畑にあつては普通畑、果樹園、桑園、茶園、牧草畑又はその他の別、採草放牧地にあつては主な草名又は家畜の種類を記載してください。
- 4 「10 a 当たり普通収穫高」欄には、採草放牧地にあつては採草量又は家畜の頭数を記載してください。
- 5 「市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別」欄には、申請に係る土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又はこれら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。
- 6 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、工事計画が長期にわたるものである場合には、できる限り工事計画を６か月単位で区分して記載してください。
- 7 「その他参考となるべき事項」欄には、他法令の許認可進捗状況を記載してください。